



2025年3月期 決算短信〔日本基準〕（非連結）

2025年4月30日

上場会社名 株式会社エイトレッド 上場取引所 東
 コード番号 3969 URL https://www.atled.jp/
 代表者 (役職名) 代表取締役社長 (氏名) 岡本 康広
 問合せ先責任者 (役職名) 管理部長 (氏名) 新 祐介 TEL 03-3486-6312
 定時株主総会開催予定日 2025年6月20日 配当支払開始予定日 2025年6月6日
 有価証券報告書提出予定日 2025年6月20日
 決算補足説明資料作成の有無：無
 決算説明会開催の有無：無

(百万円未満切捨て)

1. 2025年3月期の業績（2024年4月1日～2025年3月31日）

(1) 経営成績

(%表示は対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
2025年3月期	2,766	10.6	1,058	0.8	1,060	0.7	728	2.0
2024年3月期	2,501	15.4	1,050	5.1	1,053	5.4	713	6.5

	1株当たり 当期純利益	潜在株式調整後 1株当たり当期純利益	自己資本 当期純利益率	総資産 経常利益率	売上高 営業利益率
	円 銭	円 銭	%	%	%
2025年3月期	97.28	—	15.1	17.7	38.3
2024年3月期	95.33	—	16.6	19.6	42.0

(参考) 持分法投資損益 2025年3月期 ー百万円 2024年3月期 ー百万円

(2) 財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
2025年3月期	6,267	5,137	80.8	676.40
2024年3月期	5,726	4,604	79.5	608.12

(参考) 自己資本 2025年3月期 5,064百万円 2024年3月期 4,553百万円

(3) キャッシュ・フローの状況

	営業活動による キャッシュ・フロー	投資活動による キャッシュ・フロー	財務活動による キャッシュ・フロー	現金及び現金同等物 期末残高
	百万円	百万円	百万円	百万円
2025年3月期	1,148	△454	△217	4,991
2024年3月期	1,082	△450	△187	4,514

2. 配当の状況

	年間配当金					配当金総額 (合計)	配当性向	純資産 配当率
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計			
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	百万円	%	%
2024年3月期	—	13.00	—	13.00	26.00	194	27.3	4.5
2025年3月期	—	16.00	—	16.00	32.00	239	32.9	5.0
2026年3月期(予想)	—	17.00	—	17.00	34.00		32.5	

3. 2026年3月期の業績予想（2025年4月1日～2026年3月31日）

(%表示は、通期は対前期、四半期は対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり 当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
第2四半期(累計)	1,485	7.8	540	2.0	540	1.9	362	2.1	48.35
通期	3,120	12.8	1,170	10.6	1,170	10.3	784	7.6	104.71

※ 注記事項

(1) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更：無
- ② ①以外の会計方針の変更：無
- ③ 会計上の見積りの変更：無
- ④ 修正再表示：無

(2) 発行済株式数（普通株式）

- ① 期末発行済株式数（自己株式を含む）
- ② 期末自己株式数
- ③ 期中平均株式数

2025年3月期	7,487,400株	2024年3月期	7,487,400株
2025年3月期	185株	2024年3月期	185株
2025年3月期	7,487,215株	2024年3月期	7,487,215株

※ 決算短信は公認会計士又は監査法人の監査の対象外です

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用に当たっての注意事項等については、添付資料P. 4の「1. 経営成績等の概況（4）今後の見通し」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 経営成績等の概況	2
(1) 当期の経営成績の概況	2
(2) 当期の財政状態の概況	2
(3) 当期のキャッシュ・フローの概況	3
(4) 今後の見通し	4
2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方	4
3. 財務諸表及び主な注記	5
(1) 貸借対照表	5
(2) 損益計算書	7
(3) 株主資本等変動計算書	9
(4) キャッシュ・フロー計算書	10
(5) 財務諸表に関する注記事項	11
(継続企業の前提に関する注記)	11
(持分法損益等の注記)	11
(セグメント情報等の注記)	11
(1株当たり情報の注記)	11
(重要な後発事象の注記)	11

1. 経営成績等の概況

(1) 当期の経営成績の概況

当事業年度におけるわが国の経済は、雇用・所得環境の改善や各種政策の効果が緩やかな景気の回復を支えることが期待されるものの、地政学的リスクの高まりや物価上昇の継続、米国の通商政策の影響等による海外景気の下振れの懸念、金融資本市場の変動等の影響により、先行きは依然として不透明な状況が継続しております。

当社が属するIT業界は、ソフトウェア投資が増加しており、企業収益の改善等を背景に、今後もITへの投資は堅調に推移することが期待されます。また、少子高齢化や労働人口の減少等を背景に、労働生産性の向上が課題となっており、既存システムの刷新やデジタルトランスフォーメーション(DX)の推進によるIT投資需要の高まりを受け、当社が展開するワークフローソフトウェアについても需要が拡大し堅調に推移いたしました。

このような状況の中で、当社はワークフローソフトウェアメーカーとして、Webを活用したセミナーの開催及び全国主要都市でのパートナー企業との共同セミナーの開催、市場優位性を確保するための製品・サービスの機能強化、並びに急速に拡大するクラウドサービス市場のシェア獲得に向けたクラウドビジネスの拡大に注力してまいりました。

これらの結果、当事業年度の売上高は27億66百万円(前年同四半期比10.6%増)、営業利益は10億58百万円(同0.8%増)、経常利益は10億60百万円(同0.7%増)、当期純利益は7億28百万円(同2.0%増)となりました。

なお、当社の事業はワークフロー事業の単一セグメントのため、製品・サービス別の業績の概要を記載しております。

(パッケージソフト)

X-p o i n tは、クラウドサービスへシフトしたこと等により売上高が減少いたしました。A g i l e W o r k sは、メジャーバージョンアップによるアップセルや、新規導入企業数が順調に増加したこと等により売上高が増加いたしました。その結果、当事業年度のX-p o i n t売上高は2億42百万円(同16.6%減)、A g i l e W o r k s売上高は11億62百万円(同2.3%増)となり、パッケージソフト全体の売上高は、14億5百万円(同1.5%減)となりました。

(クラウドサービス)

クラウドサービスは、クラウドサービス市場の成長及びDXの推進に伴うワークフロー需要の拡大を背景として、Webを活用したセミナー、無料トライアルの実施等により、新規導入企業数が順調に推移しました。また、パッケージソフトのX-p o i n tからのシフトも増加いたしました。その結果、当事業年度のクラウドサービス売上高は、13億60百万円(同26.7%増)となりました。

(2) 当期の財政状態の概況

(資産)

流動資産は、前事業年度末に比べ5億27百万円増加し、54億35百万円となりました。これは、主に現金及び預金が4億77百万円増加したこと等によるものであります。

固定資産は、前事業年度末に比べ13百万円増加し、8億31百万円となりました。これは、主にソフトウェアが1億14百万円増加したものの、本社移転に伴い建物附属設備が35百万円、投資その他の資産に含まれる差入敷金が51百万円減少したこと等によるものであります。

この結果、総資産は、前事業年度末に比べて5億40百万円増加し、62億67百万円となりました。

(負債)

流動負債は、前事業年度末に比べ69百万円増加し、10億44百万円となりました。これは、主に契約負債が71百万円増加したこと等によるものであります。

固定負債は、前事業年度末に比べ61百万円減少し、86百万円となりました。これは、主に本社移転に伴い資産除去債務が67百万円減少したこと等によるものであります。

この結果、負債合計は、前事業年度末に比べて8百万円増加し、11億30百万円となりました。

(純資産)

当事業年度末における純資産合計は51億37百万円となり、前事業年度末に比べ5億32百万円の増加となりました。これは、主に利益剰余金が5億11百万円増加したことによるものであります。

(3) 当期のキャッシュ・フローの概況

当事業年度末における現金及び現金同等物（以下「資金」という。）は、前事業年度末と比較して4億77百万円増加し、49億91百万円となりました。当事業年度における各キャッシュ・フローの状況とそれらの増減要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動の結果得られた資金は、11億48百万円（前期は10億82百万円の獲得）となりました。これは、主に税引前当期純利益が10億60百万円あったこと等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動の結果使用した資金は、4億54百万円（前期は4億50百万円の使用）となりました。これは、主に無形固定資産の取得による支出が4億51百万円あったこと等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動の結果使用した資金は、2億17百万円（前期は1億87百万円の使用）となりました。これは、配当金の支払が2億17百万円あったことによるものであります。

(キャッシュ・フロー指標の推移)

	2024年3月期	2025年3月期
自己資本比率 (%)	79.5	80.8
時価ベースの自己資本比率 (%)	186.7	171.0
キャッシュ・フロー対有利子負債比率 (年)	—	—
インタレスト・カバレッジ・レシオ (倍)	—	—

(注1) 各指標は、以下の計算式により算出しております。

自己資本比率：自己資本／総資産

時価ベースの自己資本比率：株式時価総額／総資産

キャッシュ・フロー対有利子負債比率：有利子負債／営業キャッシュ・フロー

インタレスト・カバレッジ・レシオ：キャッシュ・フロー／利払い

(注2) 有利子負債がないため、キャッシュ・フロー対有利子負債比率及びインタレスト・カバレッジ・レシオは記載しておりません。

(4) 今後の見通し

今後の見通しにつきましては、少子高齢化や労働人口の減少等を背景として、生産性向上に向けた企業のDX化が加速することにより、引き続きワークフロー事業の需要が拡大することを想定しております。

このような中、パッケージソフトにおいては、X-p o i n t は、引き続きクラウドシフトを加速させることに伴い売上減を見込んでおり、A g i l e W o r k s は、X-p o i n t からのアップセルや、R3.0へのメジャーバージョンアップ料の他、営業人員の増強並びに既存販売パートナーの深耕及び新規販売パートナーの開拓等による販売体制の強化を積極的に行うことにより、売上増を見込んでおります。

クラウドサービスにおいては、X-p o i n t からのクラウドシフトや、電子帳簿保存法への対応、A g i l e W o r k s クラウド版の認知拡大、クラウドニーズの拡大による新規顧客獲得を積極的に行うことにより、売上増を見込んでおります。

また、費用面につきましては、売上拡大やサポート体制強化に伴う人員の増加や、製品機能強化のためのソフトウェア償却費の増加、クラウドサービス拡大に伴うクラウドインフラ費用の増加等はあるものの、売上高の拡大に伴う利益増が吸収し、利益は増益を想定しております。

次期の業績予想につきましては、売上高は31億20百万円（前期比12.8%増）、営業利益は11億70百万円（同10.6%増）、経常利益は11億70百万円（同10.3%増）、当期純利益は7億84百万円（同7.6%増）を計画しております。

また、上記の業績予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

2. 会計基準の選択に関する基本的な考え方

当社は、財務諸表の期間比較性及び企業間の比較可能性を考慮し、当面は、日本基準で財務諸表を作成する方針であります。

なお、I F R S の適用につきましては、国内外の諸情勢を考慮の上、適切に対応していく方針であります。

3. 財務諸表及び主な注記

(1) 貸借対照表

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年3月31日)	当事業年度 (2025年3月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	4,514,017	4,991,470
売掛金	302,780	281,554
電子記録債権	59,225	75,331
前払費用	32,143	34,735
その他	300	52,842
流動資産合計	4,908,466	5,435,933
固定資産		
有形固定資産		
建物附属設備	147,662	-
減価償却累計額	△111,775	-
建物附属設備 (純額)	35,886	-
工具、器具及び備品	31,464	17,893
減価償却累計額	△26,582	△13,007
工具、器具及び備品 (純額)	4,881	4,886
有形固定資産合計	40,767	4,886
無形固定資産		
ソフトウェア	596,717	711,161
ソフトウェア仮勘定	39,217	38,398
無形固定資産合計	635,935	749,559
投資その他の資産		
繰延税金資産	79,022	66,148
その他	62,477	11,057
投資その他の資産合計	141,499	77,206
固定資産合計	818,203	831,652
資産合計	5,726,669	6,267,586

(単位：千円)

	前事業年度 (2024年3月31日)	当事業年度 (2025年3月31日)
負債の部		
流動負債		
買掛金	37,554	31,289
未払金	66,276	100,646
未払費用	49,390	56,861
未払法人税等	203,417	158,530
預り金	7,705	3,534
契約負債	554,389	626,218
賞与引当金	55,681	67,029
流動負債合計	974,415	1,044,109
固定負債		
退職給付引当金	53,727	56,373
役員退職慰労引当金	25,935	30,035
資産除去債務	67,937	-
固定負債合計	147,599	86,408
負債合計	1,122,014	1,130,517
純資産の部		
株主資本		
資本金	621,916	621,916
資本剰余金		
資本準備金	621,916	621,916
資本剰余金合計	621,916	621,916
利益剰余金		
その他利益剰余金		
繰越利益剰余金	3,309,722	3,820,936
利益剰余金合計	3,309,722	3,820,936
自己株式	△397	△397
株主資本合計	4,553,157	5,064,370
新株予約権	51,498	72,698
純資産合計	4,604,655	5,137,068
負債純資産合計	5,726,669	6,267,586

(2) 損益計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2023年4月1日 至 2024年3月31日)	当事業年度 (自 2024年4月1日 至 2025年3月31日)
売上高	2,501,295	2,766,310
売上原価	719,972	925,599
売上総利益	1,781,322	1,840,710
販売費及び一般管理費	731,233	782,511
営業利益	1,050,089	1,058,199
営業外収益		
受取利息及び配当金	41	2,668
協賛金収入	3,500	-
その他	38	48
営業外収益合計	3,579	2,716
経常利益	1,053,669	1,060,916
特別利益		
新株予約権戻入益	628	-
特別利益合計	628	-
税引前当期純利益	1,054,297	1,060,916
法人税、住民税及び事業税	347,373	319,699
法人税等調整額	△6,837	12,873
法人税等合計	340,536	332,573
当期純利益	713,761	728,342

売上原価明細書

区分	注記 番号	前事業年度 (自 2023年 4 月 1 日 至 2024年 3 月 31 日)		当事業年度 (自 2024年 4 月 1 日 至 2025年 3 月 31 日)	
		金額 (千円)	構成比 (%)	金額 (千円)	構成比 (%)
I 労務費	※ 1	251,887	21.5	299,338	21.7
II 外注加工費		367,835	31.5	340,162	24.7
III 経費		548,531	47.0	737,384	53.6
当期総製造費用		1,168,253	100.0	1,376,884	100.0
他勘定振替高	※ 2	448,281		451,285	
売上原価		719,972		925,599	

(注) ※ 1 主な内訳は次のとおりであります。

項目	前事業年度 (自 2023年 4 月 1 日 至 2024年 3 月 31 日)	当事業年度 (自 2024年 4 月 1 日 至 2025年 3 月 31 日)
減価償却費 (千円)	267,416	339,581
通信費 (千円)	213,785	330,747
地代家賃 (千円)	25,125	24,808

※ 2 他勘定振替高の内訳は次のとおりであります。

項目	前事業年度 (自 2023年 4 月 1 日 至 2024年 3 月 31 日)	当事業年度 (自 2024年 4 月 1 日 至 2025年 3 月 31 日)
ソフトウェア (千円)	409,063	412,886
ソフトウェア仮勘定 (千円)	39,217	38,398

(原価計算の方法)

当社の原価計算は、個別原価計算による実際原価計算であります。

(3) 株主資本等変動計算書

前事業年度 (自 2023年 4月 1日 至 2024年 3月 31日)

(単位: 千円)

	株主資本							新株予約権	純資産合計
	資本金	資本剰余金		利益剰余金		自己株式	株主資本合計		
		資本準備金	資本剰余金合計	その他利益剰余金 繰越利益剰余金	利益剰余金合計				
当期首残高	621,916	621,916	621,916	2,783,141	2,783,141	△397	4,026,576	33,000	4,059,576
当期変動額									
剰余金の配当				△187,180	△187,180		△187,180		△187,180
当期純利益				713,761	713,761		713,761		713,761
株主資本以外の項目の 当期変動額 (純額)								18,498	18,498
当期変動額合計	-	-	-	526,580	526,580	-	526,580	18,498	545,078
当期末残高	621,916	621,916	621,916	3,309,722	3,309,722	△397	4,553,157	51,498	4,604,655

当事業年度 (自 2024年 4月 1日 至 2025年 3月 31日)

(単位: 千円)

	株主資本							新株予約権	純資産合計
	資本金	資本剰余金		利益剰余金		自己株式	株主資本合計		
		資本準備金	資本剰余金合計	その他利益剰余金 繰越利益剰余金	利益剰余金合計				
当期首残高	621,916	621,916	621,916	3,309,722	3,309,722	△397	4,553,157	51,498	4,604,655
当期変動額									
剰余金の配当				△217,129	△217,129		△217,129		△217,129
当期純利益				728,342	728,342		728,342		728,342
株主資本以外の項目の 当期変動額 (純額)								21,200	21,200
当期変動額合計				511,213	511,213		511,213	21,200	532,413
当期末残高	621,916	621,916	621,916	3,820,936	3,820,936	△397	5,064,370	72,698	5,137,068

(4) キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前事業年度 (自 2023年 4月 1日 至 2024年 3月 31日)	当事業年度 (自 2024年 4月 1日 至 2025年 3月 31日)
営業活動によるキャッシュ・フロー		
税引前当期純利益	1,054,297	1,060,916
減価償却費	282,490	376,434
賞与引当金の増減額 (△は減少)	17,331	11,348
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	1,730	2,646
役員退職慰労引当金の増減額 (△は減少)	3,700	4,100
受取利息及び受取配当金	△41	△2,668
株式報酬費用	19,126	21,200
新株予約権戻入益	△628	-
売上債権の増減額 (△は増加)	△86,372	5,119
仕入債務の増減額 (△は減少)	12,716	△6,264
契約負債の増減額 (△は減少)	56,990	71,828
未払金の増減額 (△は減少)	14,497	35,048
その他	24,844	△24,504
小計	1,400,682	1,555,204
利息の受取額	41	2,668
法人税等の支払額	△318,130	△363,293
本社移転費用の支払額	-	△45,591
営業活動によるキャッシュ・フロー	1,082,593	1,148,987
投資活動によるキャッシュ・フロー		
有形固定資産の取得による支出	△1,797	△3,173
無形固定資産の取得による支出	△448,281	△451,285
敷金の差入による支出	△739	-
投資活動によるキャッシュ・フロー	△450,819	△454,458
財務活動によるキャッシュ・フロー		
配当金の支払額	△187,148	△217,076
財務活動によるキャッシュ・フロー	△187,148	△217,076
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	444,625	477,452
現金及び現金同等物の期首残高	4,069,391	4,514,017
現金及び現金同等物の期末残高	4,514,017	4,991,470

- (5) 財務諸表に関する注記事項
(継続企業の前提に関する注記)
該当事項はありません。

(持分法損益等の注記)
当社は関連会社を有していないため、該当事項はありません。

(セグメント情報等の注記)
当社は、ワークフロー事業の単一セグメントであるため、記載を省略しております。

(1株当たり情報の注記)

	前事業年度 (自 2023年 4月 1日 至 2024年 3月 31日)	当事業年度 (自 2024年 4月 1日 至 2025年 3月 31日)
1株当たり純資産額	608円12銭	676円40銭
1株当たり当期純利益金額	95円33銭	97円28銭
潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額	—	—

- (注) 1. 当事業年度の潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額については、潜在株式が存在するものの希薄化効果を有しないため記載していません。
2. 1株当たり当期純利益金額及び潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額の算定上の基礎は、以下のとおりであります。

	前事業年度 (自 2023年 4月 1日 至 2024年 3月 31日)	当事業年度 (自 2024年 4月 1日 至 2025年 3月 31日)
1株当たり当期純利益金額		
当期純利益金額 (千円)	713,761	728,342
普通株主に帰属しない金額 (千円)	—	—
普通株式に係る当期純利益金額 (千円)	713,761	728,342
普通株式の期中平均株式数 (株)	7,487,215	7,487,215
潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額		
当期純利益調整額 (千円)	—	—
普通株式増加数 (株)	—	—
(うち新株予約権数 (株))	—	—
希薄化効果を有しないため、潜在株式調整後1株当たり当期純利益金額の算定に含めなかった潜在株式の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・第2回新株予約権 (新株予約権の数430個) (新株予約権の目的となる株式の数43,000株) ・第3回新株予約権 (新株予約権の数1,104個) (新株予約権の目的となる株式の数110,400株) 	<ul style="list-style-type: none"> ・第2回新株予約権 (新株予約権の数430個) (新株予約権の目的となる株式の数43,000株) ・第3回新株予約権 (新株予約権の数1,092個) (新株予約権の目的となる株式の数109,200株)

- (重要な後発事象の注記)
該当事項はありません。